

●第3100回 定例会

No.31

2024年5月30日配布

2023-2024年度
会長:森 絹子
幹事:請川 かおり



世界に希望を生み出そう

会長挨拶

会長 森 絹子

今日は久しぶりに岡村睦美さんが顔を出して下さっています。会長の私ですらこの忙しさですので、ガバナーの忙しさは並の忙しさではないと思います。しかし、やはりお元気そうなお顔を見せて頂けますと、クラブも華やかになりピリッとした感じが致します。今日の卓話、よろしくお願い致します。

ところで今日の話ですが、川口市で関わらせて頂いて居ます『人材教育推進協議会』の中での話をさせて頂きたいと思ひます。この人材教育は、

1. 同和教育
2. 男女平等/性的指向・性自認について
3. 児童虐待
4. 北朝鮮当局による拉致問題
5. ヤングケアラー

について研修して居ります。

ヤングケアラーは、新しい取り組みとなっております。

昔と違い、隣近所との付き合いが薄れ、各家族の社会になりつつある昨今ですが、「とにかく他人に干渉されたくない」、「人に知られたくない」という事が前に出てしまいます。昔は、私の家族は自営業だったので父も母も働いていて、私がお飯くらい炊いておこうと思ったら米びつに米がなく、隣のおばちゃんにお米貸してと言って炊いておきました。味噌や醤油も借りた覚えがあります。町内でバスを貸り切って、夏は海に泳ぎに行きました。大きなスイカを持ち一升瓶にお茶を入れ、町内の人と飲んだり食べたりして、知らない人は居ないという感じで育って来ました。しかし今は、特に埼玉は日本で一番高齢者の多い県で、中学生や小学生などの若い世代が、高齢者の面倒を見たり、小さな弟や妹の面倒を見たりしている実態が多くある様です。

人に頼らないと言うと聞こえは良いですが、親も頑張っているのだからと思い、誰にも頼れないで子供が大人の面倒を見て親の代わりをする。当然、学校では眠い授業は分からなくなるし友達には知られたいので、段々学校にも行けなくなる。親にも中々自分の事は言えないので、頑張るしかないと思っている。そういう家庭に手を差し伸べたいとアンケートを取って見たら、「家族で頑張っているからほっといて欲しい」という答えがとにかく多いそうです。しかし、その反面「頼れる人が欲しい」という答えも同じくらい多く、やはり分かってもらえて頼ってもいい人を求めているのです。

子供は親の持ち物ではないし、子供には子供の権利が有るという事を親だからこそ知ってあげるべきなのです。子供には子供らしく友達と学び、遊び、思い出をいっぱい作れる生活をさせてあげたいものです。

大変多くなっている子供達への家庭の労働への負担「ヤングケアラー」について話をさせて頂きました。



●入会式

橋山 晶洋
はしやま あきひろ

事業所:旭化成ホームズ(株)
住所:さいたま市大宮区桜木町
1-195-1 大宮ソラミチ 9F
TEL:048-638-4751
FAX:048-638-4753
役職名:



●表彰

米山記念奨学会より表彰されました。



森絹子会長、朝日恵子会員、芝崎眞理会員、小林修会員、竹ノ谷裕子会員

●報告

国際大会後にホーチミン孤児院へ集めた文房具や衣類を届けます。



●米山記念奨学金支給

米山記念奨学生のキョウヒョウさんへ奨学金が支給されました。



●今週の当番

SAA 高柳雅章委員 出席委員 石黒淳明委員、出沖幸雄委員 ニコニコ委員 豊田理世委員、石井良輔委員



●幹事報告 請川かおり幹事

幹事報告をご覧ください。

- 5月23日の例会は25日シンガポールで開催される国際大会ガバナーナイトへ振替になります。
- 6月4日に18:00よりはなれひら井にて今年度のSAA委員会があります。
- 6月6日の例会終了後に65周年実行委員会があります。



●出席報告

本日分 5月16日
会員数 98名
会場参加 45名
Zoom参加 0名
Make-Up 31名
出席率 83.52%

●事務局

〒332-0012
川口市本町1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124
FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp

●例会予定

◎6月6日 定例会
場所/メディアセブン
点鐘/12:30~13:30

新会員卓話:重田佳美会員/

◎6月13日 定例会
場所/メディアセブン
点鐘/12:30~13:30

卓話:埼玉新聞社 元社長 丸山晃様 「明日の川口」